

高病原性鳥インフルエンザ予防対策の徹底！

～渡り鳥の飛来に備えて～



○秋から冬にかけて中国や韓国、シベリア方面から越冬のために飛来する渡り鳥が高病原性鳥インフルエンザウイルスを運んできます。

○今シーズンは、韓国やロシアなどの周辺国において、すでに家きんや野鳥からウイルスが検出されています。

【近隣諸国におけるウイルス検出状況】

- ・フィリピン（家きん（7、9月）、野鳥（8月））
- ・ロシア（家きん（7～9月）、野鳥（8、9月））
- ・韓国（野鳥（8月））

予防対策に不備がないか確認をお願いします。

①防鳥（ネズミ）対策

網目2cm(ネズミは1.3cm)角以下のネットやビニールシートで侵入防止、破損箇所の点検、補修

②飲用水対策

水道水以外の飲み水は消毒を徹底

③人・車両対策

農場及び鶏舎入出時の消毒徹底

鶏舎周辺への消石灰散布

鶏舎専用の衣服、長靴の準備と確実な消毒

④野生動物侵入防止対策

侵入経路はないか、家きん舎やタンク周辺に餌になりそうなものがないか再確認



京都府中丹家畜保健衛生所
TEL 0773-25-1860

福知山市字半田371-2
FAX 0773-25-1861

（休日・夜間は転送されます）